2026～2027　SHIKI WEEKLY

国際ロータリー　第２５７０地区　第２グループ

志木ロータリークラブ

持続可能なインパクトを生み出そう

2026-27年度　国際ロータリー　会長　オライオンカ・ハキーム・ババロラ　「CREATE LASTING IMPACT」
2026-27年度　第2570地区　ガバナー　原島　生慈　「ロータリー活動に誇りを！」
2026-27年度　志木ロータリークラブ　会　長　國分　学　「志木SHIKIプライド」

第２４８３回　例　会　　2026－9－30

◎司　会　　末冨　啓道　副会長
◎点　鐘　　國分　学　　会　長
◎ソング　　それでこそロータリー
◎ソングリーダー　塩野　章　正SAA
◎四つのテスト　塩野　章　正SAA
◎ゲスト　西山　卓様(一般社団法人日本ガス協会　地方部長)
　　林　雄一先生(細田学園高校インターアクトクラブ)



ソングリーダー・四つのテスト　塩野　章　正SAA



「会長挨拶」　　会長　國分　学

皆様、こんばんは！

本日で早くも９月最後の例会となりました。朝晩はすっかり秋めいて、過ごしやすい季節となってまいりましたが、東京では本日でなんと！３５日連続の降水を記録しました。

季節の変わり目ですので、体調管理には十分気をつけながら、秋の夜長を元気に過ごしてまいりましょう。

さて、昨日の９月29日は、1972年に「日中国交正常化」が実現した記念の日でした。この時に「平和と友好の使者」として日本に初めてやってきたのが、あの有名な上野動物園のカンカンとランラン、ジャイアントパンダです。

当時、日本中が空前のパンダブームに沸き立ち、国と国との政治的な緊張を、可愛いパンダの姿が優しく和らげてくれました。まさに「言葉を超えた友好と対話」の象徴だったと言えます。

ロータリークラブにおきましても、相手を理解し、国境や立場を超えて手を取り合う「国際理解と平和推進」を大きな柱としております。どんなに時代や環境が変わろうとも、まずは自分たちの身近なところから親善と好意の輪を広げていくことの大切さを、パンダの歴史を通して改めて感じさせられます。

さて、今月９月は国際ロータリーの「基本的教育と識字率向上月間」でございました。

我が志木ロータリークラブにおきましても、地区出向者の皆様による素晴らしい活動報告や、志木市教育委員会の方をお招きしての「志木いろは子ども文学賞」の卓話など、次世代を担う子供たちの未来や教育について深く考える、実り多き学びの時間を共有することができました。

明日からは早くも10月に入ります。10月のロータリーテーマは「地域社会の経済発展

9 月は「基本的教育と識字率向上・ロータリーの友月間」です

月間」です。

10 月 16 日の「富士見ロータリークラブとの親睦合同例会」をはじめ、秋は他クラブや地区との交流を深める大切な行事が続きます。そして、11 月 21 日・22 日には秩父の地において今年度の「地区大会」が開催されますので、当クラブからも大勢で参加し、志木の結束を示してまいりましょう。

事業者である私たちがビジネスの活力を高め、そのエネルギーを地域の経済と奉仕へと還元していけるよう、秋の例会も皆様にとって「来たくなる場所」にしてまいります。

それでは、本日の夜間例会も会員同士の楽しい時間にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

「幹事報告」　幹事　影山　和良

1．世界ポリオデー2026in 東京タワー
　日時：2026 年 10 月 17 日（土）
　　昼イベント 11：00～16：30
　　夜イベント 17：00～18：40
　会場：東京タワー南面駐車場
2．地区事務所より 4 件受信
○地区大会における選挙人名簿提出依頼
○第 55 回ロータリー研究会案内及び登録取り纏め依頼第 2 信
○第 2570 地区大会記念チャリティーゴルフコンペ大会実施要項
○ロータリー・リーダーシップ研究会 PART2
　日時：令和 8 年 11 月 7 日（土）
　　受付 9：30　開会点鐘 9：50
　　閉会点鐘 16：45
　会場：本庄早稲田国際リサーチパーク
3．ロータリー米山記念奨学会より
　10 月米山月間資料の案内受信

「助成金贈呈」　会長　國分　学



細田学園高校インターアクトクラブ･林雄一先生へ助成金を贈呈しました。

「卓話者紹介」　高嶋　英一　会員



本日は、一般社団法人日本ガス協会の西山地方部長を講師としてお迎えします。地方部では、カーボンニュートラルの実現と持続可能な都市ガス事業の両立に向け、制度・政策面での働きかけや、地域の取組を支援する活動を行っています。埼玉県ガス協会にも毎回ご出席いただき、最新情報やアドバイスをいただいております。本日は、他地域における産官学の好事例についてお話しいただきます。

「卓　話」

「都市ガス事業者の地域 GX に向けた貢献」

一般社団法人日本ガス協会　地方部長
西山　卓　様



皆さん、こんにちは。日本ガス協会の西山です。本日はこのような貴重な機会をいただきまして、ありがとうございます。

今日は「都市ガス事業者の地域 GX に向けた貢献」というテーマで、特に地域における産官学連携の事例についてお話をさせていただきます。

まず、都市ガスとはどういうものなのかというところから、少しご説明させていただきます。都市ガスは、地面の下に張り巡らされたガス管を通じて、お客様にガスを供給する事業です。全国では約 3,000 万件のお客様にご

出席は会員の義務です。メークアップを忘れずに！　第2グループ各RC　例会日･会場一覧（順不同）
■朝霞RC　毎週(火) 12:30～　埼玉りそな銀行朝霞支店
■新座RC　毎週(木) 12:30～　ベルセゾン

利用いただいておりまして、大きな会社から非常に小規模な会社まで、全国各地でそれぞれの地域に根ざして事業を行っています。

私ども日本ガス協会も、都市ガス会社のためだけに活動しているということではなく、国や自治体、他の業界の皆様とも連携しながら、最終的には地域やそこに暮らしている皆様の生活がより良くなるような取り組みを進めています。

その中で、今大きなテーマとなっているのがGX、グリーントランスフォーメーションです。GX というと、どうしてもカーボンニュートラル、つまり CO_2の排出を減らしていくことだと思われがちですが、実際にはそれだけではありません。安定供給、排出削減、そして経済成長、この三つを組み合わせて、持続可能な社会をつくっていくことが GX だと考えています。

今回は、その中でも地方創生や地域の経済成長という部分にスポットを当て、全国の都市ガス会社が取り組んでいる産官学連携の事例をご紹介します。

一つ目は、三重県伊賀市の上野都市ガスの取り組みです。行政と連携し、学校給食や葬祭事業など、地域の皆さんの生活に関わる事業にも取り組んでいます。また、三重大学とも連携して研究拠点をつくり、企業との産学連携や新しい事業の創出、子どもの食生活の調査なども行っています。

伊賀市では、地元の高校を卒業した若い方が、大学進学などをきっかけに地域の外へ出てしまうという課題があります。そこで、地域の中に研究や学びの場をつくることで、若い方が地域に残り、また戻ってきてもらえるような環境づくりを進めています。

もう一つ、福島県いわき市の常磐共同ガスの事例もご紹介します。福島高専や地域の経済界と連携して、カーボンニュートラルについて学ぶ共同講座を開設しています。学生の皆さんに地域の脱炭素について学んでもらい、将来の地域を担う人材を育てていこうという取り組みです。

さらに、いわきの森林を活用し、間伐によって森林の CO_2吸収量を高め、その環境価値を J クレジットとして活用し、森林整備に還元するという取り組みも進められています。こうした取り組みは、地域の企業や学校、行政が連携することで生まれたものです。

最後に、志木市についても少しお話をさせていただきます。デジタル庁の「ウェルビーイング指標」を活用すると、住民の皆さんが感じている満足度などの主観的なデータと、他の地域と比較した客観的なデータを組み合わせて、地域の強みや課題を可視化することができます。

例えば志木市でも、医療・福祉については、客観的な水準に比べて住民の満足度が低い部分があったり、逆に住宅環境については住民の評価が高かったりします。こうしたデータの「ギャップ」を見ていくことで、これからどこに力を入れていけば、さらに住民の皆さんの生活満足度を高められるのかを考えることができます。

地域によって課題も住民のニーズも違います。志木市と富士見市、秩父市でも、それぞれ置かれている状況は違うと思います。だからこそ、まずは志木市の実態をデータで可視化し、その上で企業、行政、学校などが一緒になって地域の課題について話し合っていくことが大切ではないかと思います。

都市ガス会社も、ガスを供給するだけではなく、地域の皆さんと一緒になって、地域の課題解決や人材育成、地方創生に貢献できることがまだまだあると思っています。

今日ご紹介した事例が、志木市においても、これからの地域づくりや産官学連携について考えていただく一つのきっかけになればと思います。本日は最後までお聞きいただき、ありがとうございました。

（紙面の都合上、一部内容を編集のうえ掲載しております）



例会は変更になる場合があります。ご確認下さい
■富士見RC　毎週(金) 12:30～　島田ビル1F

第2グループ各RC　例会日・会場一覧(順不同)
事務局 049-251-6596

９月は「基本的教育と識字率向上・ロータリーの友月間」 です



「その他活動報告」



2026 年 9 月 19 日に本庄で開催された RLI 研修に白井会員、宮原（俊）会員、西浦会員、大村会員が参加しました。



2026 年 10 月 3 日にウエスタ川越で開催された地区公共イメージ委員会のインスタグラム活用セミナーに内山地区役員と三上公共イメージ委員長が参加しました。